



🌻 5月31日（金）全校対象講演会

【講演者】 小説家・推理作家 伊与原新（いよはらしん）氏

【講演タイトル】 「創造すること 一文理の垣根を越えて」

【伊与原先生プロフィール】 -----

1972（昭和47）年、大阪府生まれ。神戸大学理学部卒業後、
東京大学大学院理学系研究科で地球惑星科学を専攻。
博士課程修了後、パリの研究室、大学勤務を経て、2010年、
『お台場アイランドベイビー』で横溝正史ミステリ大賞を受賞。
2019年『月まで三キロ』で新田次郎文学賞受賞。
他の著書に『プチ・プロフェスール』『ルカの方舟』
『博物館のファントム』『梟のシエスタ』
『蝶が舞ったら、謎のち晴れ 気象予報士・蝶子の推理』
『ブルーネス』『コンタミ 科学汚染』
『青ノ果テ 花巻農芸高校地学部の夏』『八月の銀の雪』
『オオルリ流星群』『宙（そら）わたる教室』などがある。



伊与原先生は理数コース高大連携講座を担当してくださっている栗田先生の東京大学大学院時代の教え子である。浜松が舞台の小説『月まで三キロ』の縁で浜松には何度か訪れたことがあり、浜松に親近感を感じているとのこと。栗田先生の体験をヒントに小説化した『宙（そら）わたる教室』は、秋にNHKでドラマ化される。「ドラマ10」にて10月8日から全10回で放送。主演は窪田正孝。

【生徒感想】

- ・最初にchatGPTを用いて自己紹介をしていてとてもユーモアのある方なんだとびっくりしました。
- ・とても勉強になるようなことが多く、未来を人に聞くなという最後の言葉がとても印象に残りました。
- ・「創造」とは、マネをする、0.999...を1にする、無関係なものの組み合わせであることを知りました。
- ・無限の猿定理がとても興味深かったです。文理の垣根を超えてその先を求めることに意味があると知った。
- ・伊与原先生が小説家になった過程を知ることができて、研究もしていたことを知ってすごいと感じました。私も、好奇心や自分が興味があることを大切にして色々なことに取り組んだり、いろいろな分野の本を読んで知識を広げていきたいと感じました。
- ・伊与原先生のように諦めずにやり続けようと思いました。最近本を読みませんが、久しぶりに読んでみたい。
- ・専門分野だけでなく、それ以外の事も色々なことを学ぶ事が大切だとわかりました。私は文系で、理系の科目には少し苦手意識があります。でも、理系の科目にも関心を持ち、知識の幅を広げていきたいと思いました。
- ・人生において大切なことをたくさん学べた。私も「諦めたい」「やめたい」と思うことが多くあるけれど、今日の講演から諦めなければ、必ず良い結果が待っているということを思い出して、これからの人生を歩んでいきたいです。とても有意義な時間になりました。
- ・自分も大学は宇宙分野の大学に進もうと思っているので、今回の講義は参考になりました。伊与原先生が言っていたように様々な分野を学び、自分の頭の空白を埋められるように自分の気になった学問の他にも、雑学やその他のものにも興味をもっていくようにしたいです。
- ・宇宙のことは自分が小さい頃ずっと調べていたりしていたので復習みたいな感じで面白かった。

🌻 6月4日（火）理数コース高大連携講座

理数コース科学探究の授業で高大連携講座を実施しました。

今回の講義・実習は、医学や医療に対する理解を深め、進路選択の1つである医学部に興味を持つことや現時点で医学部を志望している生徒に対して、さらに興味を深めることを目的として行なったものです。

【講師】 浜松医科大学 次世代創造医工情報教育
センター副センター長 准教授 齊藤 岳児様



【内容】 起業精神のある変人たれ 一愉快的？人材がなぜ必要かー
医療を中心とした話から、最終的にブレインストーミング実習をして、まとめをする。

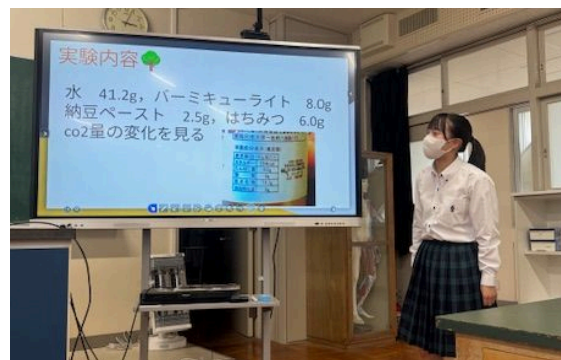
【生徒の感想】

今回の講義を通して、すべての面において思考・判断力は必要であり、それらの力によってどれだけ受け身側に効果をもたらすことができるのかを理解することができました。実際に齊藤先生の授業も、先生の発想から、どのような授業をすれば興味を持ってもらえるのだろうか、というのを考えられて作られているのだと実感しました。実際、とてもおもしろかったし、何よりわかりやすかったです。先生はユニークな性格であるということもわかったような気がします。これから学ぶことすべて新たな角度から観ることにし、自分の思考・判断力を鍛えていきます。

🌻 理数コース高大連携講座 - 6月18日（火） -

理数コース科学探究の授業で高大連携講座を実施しました。
今回の実験講義は、3回に渡って継続的に実験を行った最終回です。

【講師】 東京工業大学 国際先駆研究機構
地球生命研究所 事務部門長
東京大学名誉教授 栗田敬先生



【内容】

宇宙農業をめざして

宇宙環境に強いバクテリアは何か？バクテリアの好む要素を見つけよう。

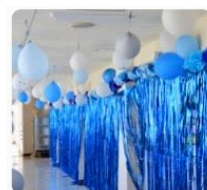
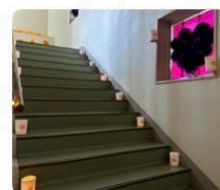
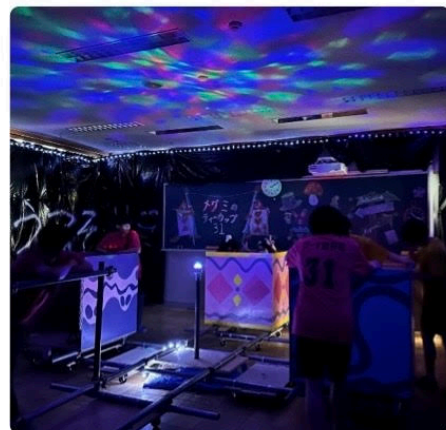
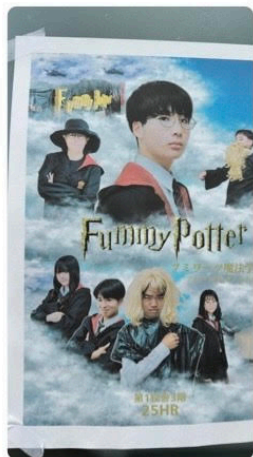
- ・各班でまとめた実験結果スライドを発表
- ・栗田先生がまとめた全体の結果の比較とそれによって考えられることの検討
- ・まとめの講義

【生徒の感想】

- ・自分たちでアイデアを出した実験を行い、記録を取り、それをスライドにまとめて発表した。それらの活動を通して、自分たちでわからないことを解決することの楽しさを学びました。なぜこの結果になったのかを考えるのが楽しく、これからも研究を続けたいと思いました。
- ・宇宙環境に強いバクテリアである、納豆菌の活動量を観察実験してみて、土台に加えるものによって活動量の変化が見られる事がわかった。これらの要因はタンパク質や糖分または、エネルギー量等であると考えた。
- ・今までにやったことがない実験を長い時間かけて行った。このように実験を長い期間をかけて行ったことは初めてであったため結果の変化が大きかった。納豆菌や宇宙についてより知識をつけていきたいと思った。また、実験結果を発表する力を向上させるためにプレゼンの工夫も必要だと感じた。

🌻 ベリタスプラザ -6月7日(金)校内公開 / 6月8日(土)一般公開-

今年度は“Say!Say!みんなで青春大作戦!!”というスローガンのもと、生徒たちが作りあげたベリタスプラザは活気と笑顔で溢れ、まさに青春を謳歌している様子がみられました。ステージ発表、文化部展示、各HR展、学校装飾など、それぞれ工夫を凝らして楽しめたようです。



🌻 授業参観の御礼 -6月21日(金)5・6限-

ご多用のところ、生徒の学校生活の様子を参観していただき、誠にありがとうございました。計156名(1年生91名 2年生37名 3年生28名)の保護者の皆様にご来校いただきました。

🌻 校内英語スピーチコンテスト -6月21日(金)放課後-

緊張感が漂うなかでそれぞれスピーチを披露しました。厳正な審査の結果、以下の通り入賞者が決定いたしました。一般の部の1位は9月7日に行われる西部地区大会に出場します。

【一般の部】

👑 第1位 24HR 森田 落乃

👑 第2位 37HR 大山野々

👑 第3位 36HR 松山実依



🌻 3 学年教員からのメッセージ

前回通信での **2 学年** に引き続き、今号は“ **3 学年** ”担当の教員11名からのメッセージを掲載します。

([] 内所属教科 担当科目 / 担当部活)

✳️ 3 学年主任 勝野 有紀子 [理科] 担当：生物 / 美術部

この世で唯一不変なものは真理です。その他、人の気持ちも考えもそれに伴う行動も全て変わっていきます。もうすでに未来の希望に向けて行動している生徒もいます。まだ迷い決めかねている生徒もいると思いますが、行きつ戻りつ逡巡している間に自ずと道は定まっていくものです。アンテナを高く掲げて情報を得る機会を捉えつつ、焦らず基本ルーチンを継続してほしいと思います。成長途上の幼若年齢層の目を見張るほどの変化はご承知のとおりですが、そのタイミングは個々に異なります。私たち教職員はその時々に応じた必要な声掛けをし、本人の主体的言動を促していきたいと考えています。生徒たちが日々快適な学校生活を送り、活力あふれる未来に繋げていけるようサポートしていきます。今後ともご家庭のご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

✳️ 31HR担任 伏見 萌 [地歴公民科] 担当：グローバルスタディーズ・公共・政治経済 / 弓道部

5月26日(日)、静岡県知事選挙が行われました。週明け、18歳となり選挙権を持つ生徒から「ゼロ票確認しました!」と声をかけられました。ゼロ票確認とは、投票開始前の投票箱に何も入っていないことを確認することです。授業中、選挙に興味を持ってもらいたいと話したことを、実際に行動にうつしてくれたこと、とても嬉しかったです。これからも、生徒たちの有権者としての意識を高めるため、身近な『おとな』として襟を正しサポートしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

***32HR担任 伊藤 大介** [保健体育科] 担当：体育・保健 / 男子サッカー部 / 女子サッカー部

今年度で13年目になります。「若さと勢いを武器に頑張ります！」と言った日から10年以上が経ちましたが、今でも気持ちは変わりません。何事にも「TAKE ACTION」の気持ちを忘れずに今年度も頑張っていきます。私生活では、長女が小学校に入学しました。送り迎えが当たり前だった娘が、自分の足で歩いて学校に行く後ろ姿に逞しさを感じています。子どもの「親離れ」も大切ですが、親の「子離れ」も大切だなと夫婦で話しています。今年もよろしくお願いいたします。

***33HR担任 川口 朋哉** [地歴公民科] 担当：世界史探究・政治経済 / 女子サッカー部

18世紀ロシアの皇帝エカチェリーナ2世は失恋多きドイツの貴族でした。当時のヨーロッパ貴族・王族はお見合いさえすれば、確実に結婚できるのが普通でした。しかし、エカチェリーナは何度お見合いをしてもうまくいきませんでした。その悔しさから彼女は多くの言語を勉強したことで、ロシア皇太子との結婚を達成し、挙句の果てにはドイツ人にも関わらずロシアの皇帝に即位しました。この1年間は社会に出る直前の受験生としての1年間です。楽しいばかりではなく、悔しいことも悲しいこともあるでしょう。悔しいときこそ折れずに進み続けられれば、エカチェリーナ2世のように目標を達成できます。この1年間を生徒とともに進み続けられる1年間にしていきます。よろしくお願いいたします。

***34HR担任 園川 香おり** [情報科] 担当：情報I・情報II / 情報処理部

2015年12月「AIの導入によって日本の労働人口の49%の仕事が10-20年以内になくなる」というレポートが発表されてから7年が過ぎました。AIもロボットもなくてはならない存在として身近になり、今まであった仕事は、ずいぶん形を変えてきました。変化の加速する未来に必要とされる人となるためには、自ら考え、自ら動き、新しいことに想像力と好奇心を持って挑むことが大切だと考えます。誰のものでもない自分だけの大切な将来を、生徒たちと一緒に考えていきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

***35HR担任 田中 陵汰** [理科] 担当：化学・生物基礎 / 男子サッカー部

インターネットが普及し、様々な場所でいろいろな情報が飛び交っている世の中になりました。この時代に次世代を担う若者として多角的な視点で情報を捉え、正しい情報を取捨選択をする力を身につけてほしいと思います。その中で、理科を学ぶことはさまざまな問題を考えるうえで正しい視点を持つことができる一つの道具です。そのため、理科の授業でも身近な問題に着目しながら授業をしていきたいと思っています。昨年に引き続き、よろしくお願いいたします。

***36HR担任 ブラッドリー・ローデン** [英語科] 担当：論理英語表現 / 女子バスケットボール部

ハンカチ (うれし泣き用!)、おやつ (脳の燃料!)、そしてもしかしたらノイズキャンセリングヘッドホン (受験生あるある!) も買いだめしておきましょう! これからの大学受験は、あたかも高校生活というゲームの最後のボス戦みたいだ! 2年間ずっとレベルアップしてきて、知識をトロフィーみたいに集めてきたら? 深夜の勉強時間こそが、君の最高に燃えるトレーニングシーンだったんだ。さあ、今こそ内なる天才を解き放って、ブッ潰してやれ!

***37HR担任 北村 俊也** [数学科] 担当：数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学C / 陸上競技部・バドミントン部

1年ぶりに最終学年として戻ってきました。1年間、離れたところから生徒たちを見て、成長と変化を日々感じる昨年度でした。人間的にたくましさを増した生徒たちと受験をともに戦えること、嬉しくも責任を今から感じております。私の受験生時代の経験を思い出し、勉強法・戦略・メンタル・後悔・喜びがより多く伝えられと思います。1人でもみんなとも歩いていけるような力をつけ、希望の進路へと向かえるようにサポートしていきます。1年間よろしくお願いいたします！

***副担任 池山 直樹**[数学科] 担当：数学Ⅱ・数学C / 情報処理部

近年、AIが急速に進歩しました。AIは確率や統計に従って動作しています。ところで統計は数学の教科書に載っていますが、数学ではないという意見が多いです。「数学」は公理から結論という流れですが、「統計」は事実から真実という逆の流れだからです。海外の大学では数学科と統計学科が分かれています。ただし確率は数学です。統計は確率を利用しますから、数学に近いのも正しいのでしょう。多くの人に数学や統計に親しんでほしいです。

***副担任 土井 則子** [英語科] 担当：英語コミュニケーション / 英語部

いよいよ、最終学年となりました！泣いても笑っても、あと半年。人生でこんなに頑張ったことがないくらい勉強しました、という期間にしましょう。学んでいく途中で進路先が変わるかもしれない。でも、それは本当にやっている人でなければ見えない領域です。後ろを振り返らず、前進あるのみ！それでも、時にはめげるときもありますよね。そんなときは、一呼吸ついて一休みすることも大切。その中で日々逞しく成長していくみなさんを私達職員が応援することができたらと願っています。

***副担任 佐藤 大介** [数学科] 担当：数学A・数学B・数学Ⅲ / バドミントン部・数学同好会

夏休みは基礎を固める期間ではありません。基礎を用いて実力を向上させる期間です。基礎は今です。現在進行形です。夏休みに基礎を固めるとか言っている人は受験には間に合いません。早く自分と向き合って基礎練習を毎日徹底的にやり始めてください。

7月の行事予定

2	火	期末試験 1日目	16	火	1年情報リテラシー講座(LHR)【45分授業】
3	水	期末試験 2日目	17	水	家庭学習日
4	木	期末試験 3日目 保護者対象進路ガイダンス(PM)	18	木	家庭学習日
5	金	期末試験 4日目 保護者対象進路ガイダンス(PM)	19	金	終業式
6	土	サタディプログラム前期④	22	月	夏期補講(前期) 成績不良者追試
7	日	第1回英検2次	23	火	夏期補講(前期) 成績不良者追試
8	月	【45分授業】	24	水	夏期補講(前期)
9	火	【45分授業】1年思春期セミナー(LHR)	25	木	夏期補講(前期)
10	水	【45分授業】学年集会	26	金	夏期補講(前期)
11	木	【45分授業】	28	日	夏のオープンスクール 夏期海外研修(～8月11日(日))
12	金	【45分授業】	29	月	夏期補講(前期)
13	土	サタディプログラム前期⑤	30	火	第2回全統共通テスト模試文系科目
15	月	【(祝)海の日】	31	水	第2回全統共通テスト模試理系科目

※7月22日(月)～26日(金)、29日(月)の6日間で希望者対象の**前期夏期補講**を実施します。開講科目は次の通りです。

3年生: 国語,数学,英語,物理,生物,化学,生物基礎,化学基礎,政治経済,倫理,世界史探究,地理探究,日本史探究の共通テスト対策/ **2年生:** 数学,国語,英語,化学,歴史総合/ **1年生:** 英語,数学,国語

8月の行事予定

1	木	夏期補講(後期)	15	木	休校日
2	金	夏期補講(後期)	17	土	夏のオープンスクール
5	月	夏期補講(後期)	19	月	GSP(～8月23日)
6	火	キャリア教育Google事例校ツアー	20	火	夏期補講(後期)
10	土	休校日	21	水	夏期補講(後期)
11	日	【(祝)山の日】	22	木	夏期補講(後期)
12	月	振替休日	23	金	第2回全統記述模試(3年特進+希望者)
13	火	休校日	29	木	始業式(午前授業+午後カット)
14	水	休校日	31	土	サタディプログラム前期⑥

※8月1日(木)～2日(金)、5日(月)、20日(火)～22日(木)の6日間で3年生希望者対象の記述対策**後期夏期補講**を実施します。開講科目は次の通りです。 **3年生:** 古文,数学Ⅱ,数学Ⅲ,英語,化学,物理,生物,日本史,世界史



浜松聖星高等学校

TEL : (053)454-5376 FAX : (053)453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp/>



公式Instagramも随時更新しております。ぜひご覧ください！